

平成26年度 事業計画

I 基本方針

指定管理期間の最終年となる今年度は、申請書記載事項の着実な遂行と3年間の総まとめという重要な1年である。開館以来24年の運営経験を生かした定番事業の更なる充実と、新規事業の取り組みをバランス良く配置し、安心と安全を確保した事業展開を図る。

また、親や大人の子育て力や地域の子育て力を高める地域のコーディネーターとなるために、児童館職員の資質向上を図り、事業へ反映させていく。

平成26年度も継続して次の事項を基本方針として、それぞれ魅力があり、わくわくするような各種事業を実施する。

- (1) 施設設備や各室スペースを最大限活用した事業の展開に努める。
- (2) 利用者・来館者のニーズに応え、平等、公平で質の高いサービスの提供に努める。
- (3) 安心・安全で清潔な環境整備に努める。
- (4) 子ども達の創造的で自由な活動をサポートするため、常にプログラムの工夫、研究に努める。
- (5) 県内の児童館との相互連携を図り、県全体の児童館活動の活性化に努める。
- (6) 子育て情報の発信基地、子育て支援の中核機関の構築に努める。
- (7) 地域の健全育成団体との連携の強化に努める。
- (8) 同一敷地内の「金山総合公園」との一体的な運営に努める。

II 事業編成の基本的な5つのコンセプト

「ぐんまこどもの国児童会館」は、事業編成の基本的な考え方として、次の5つのコンセプトを基本として、各種の事業運営を行う。

- ①あそぶ — 遊びを通じた楽しさと興奮の提供
- ②まなぶ — 新しい発見と感動の提供
- ③やすらぐ — 多世代の来館者に心安らぐ憩いの提供
- ④そだつ — 次世代を見据えた子育て・親育ての支援
- ⑤つなぐ — 児童健全育成ネットワークづくりの推進

上記の5つのコンセプトを、健全育成事業（施設機能を活かしたスペースシアターなどの各室の運営など）と育成環境づくり事業（関係機関との連携による児童健全育成環境促進事業）に体系化し、柔軟で効率の良い運営に努める。

なお、平成26年度の数値目標を次のとおりとする。

項 目	年 間 目 標 値	平成25年度実績
入館者数	38万人	34万人
プラネタリウム利用者数	5万人	5万人
移動児童館利用者数	4千5百人	4千5百人
ボランティア登録者数	120人	90人

III 事業体系図

コンセプト	事業区分	事業の内容	育成区分
あそび まなぶ やすらぐ	企画事業	学校の長期休暇や季節に関係した大型イベントを企画し、子どもの生活を豊かにする。	健全育成事業
	まなびランド事業	サイエンスワンダーランド運営 こども図書室運営 食育体験事業	
	あそびランド事業	クラフトルーム運営 プレイルーム運営 ビデオライブラリー運営 パソコンルーム運営	
	わくわくランド事業	スペースシアター運営 多目的ホール運営 体力増進事業 ふれあい仲間作り事業	
そだつ つなぐ	児童館交流促進事業	群馬県児童館連絡協議会事務局 児童健全育成講演会の開催 児童館フェスティバルの開催	育成環境づくり事業
	ネットワークづくり事業	移動児童館事業	
	組織化事業	ジュニアスタッフの育成 ボランティアの育成	
	調査研究事業	サービス向上の取組 障がい児応援プログラム調査研究	
	児童文化推進事業	ぐんまこどもの夢大賞の募集 異文化交流事業の開催	
	子育て相談事業	こども相談室の運営	
	広報啓発事業	子育て情報誌「にこっと通信」の発行 誘客キャンペーンの実施	

IV 利用区分

事業区分	事業の内容
一般事業	一般の児童・保護者等を対象とする自由利用及び季節的な催し等の事業
講座・クラブ事業	特定の課題・テーマについて、公募により参加者を特定し実施する事業
グループ事業	保育所・幼稚園、小中学校の園外活動、校外活動における集団利用

V 事業展開

1 健全育成事業

(1) 企画事業（企画行事・企画展示）

実施方針

- ・学校の長期休暇や季節行事にあわせて、全館体制で取り組む大型イベントで、施設の機能と特性を最大限活用し、健全育成を加味した子どもから大人まで楽しめる話題性の高いイベントを公園（こどもの国）をはじめとする県有施設や関係機関と連携を図りながら、実施する。
- ・猛暑による夏場の入館者減少をくい止めるべく、話題性があり、リピート率の高い事業を開催する。

■事業計画

事業名	期間	時期	事業概要	会場	備考
ゴールデンウィーク企画	14日間	4～5月	当館をPRできる大型企画事業として、多くの来館者が楽しめる体験型イベントと児童福祉週間を啓発する	多目的ホール他	主催
夏の特別企画	23日間	8月	夏の大型企画として、幅広い年齢層の子ども達が楽しめるものをテーマにして開催する	多目的ホール他	主催
こどもの国のお正月	9日間	1月	ジュニアスタッフやボランティアの協力を得て正月にちなんだ遊びや伝承あそび等を実施する	多目的ホール他	主催
春のこどもの国フェスティバル	11日間	3～4月	小学校中高学年も楽しめる内容や話題性の高い物などを取り上げ実施する	多目的ホール他	主催
親子ふれあい自然活動	1回	6月	親子で自然にふれあう機会を提供する。父親の参加を積極的に募り、育児参加を促す	東毛青少年自然の家	主催
こども観劇会	1回	10月	プロの劇団等を招いて、良質な劇や音楽に触れる機会を提供する	多目的ホール	主催
こども劇場	20回	随時	アマチュア劇団や地域のサークル、学生等による人形劇や音楽演奏、アクションショー等を行う	多目的ホール他	主催
ぐんまこどもの夢大賞入選作品展	2週間 10日間	11月 12月	「ぐんまこどもの夢大賞」で募集した作品の中から入選作品を展示する また、県庁展望ホールでの展示も行き、県中部や西部地域の応募者の利便性を図る	研修室、 ギャラリー 県庁	主催

事業名	期間	時期	事業概要	会場	備考
子どもの医療講演会	2回	11月	東部保健福祉事務所と共催で、小児科医の救急医療講演会を行い、救急医療の理解を図る	研修室	共催
ぐんま母親クラブフェスティバル	1回	5月	ぐんま地域活動連絡協議会と共催で、県内で活動をしている母親クラブの紹介と発表を行う	多目的ホール他	共催
ぐんまウォーターフェア	3日間	7月	群馬県と共催して、水や水力発電所等の水資源施設の理解を深めるための展示を開催する	多目的ホール	共催
ぐんまこどもの国にフォーミュラカー&小暮卓史がやってくる!!	1回	11月	群馬県出身のレーシングドライバーの小暮卓史氏を招き、レースに使用している車両展示や乗車撮影会、交通安全トークショー等を実施する	ピロティ他	共催
キャンドルナイト	1回	8月	金山総合公園と共催で、キャンドル点灯式や野外コンサートを行ったり、ビューラウンジを開放し、幅広い利用者の拡大を図る	ビューラウンジ、公園他	共催
クリスマスイルミネーション	4週間	12月	金山総合公園と共催でクリスマスにあわせてイルミネーション装飾を行い、雰囲気作りを図る	1階ロビー、公園他	共催
クリスマスコンサート	1回	12月	金山総合公園と共催で、地域の人材をいかした活動発表会や多世代が楽しめる参加型コンサートを開催する	多目的ホール	共催 新規
OLCこどもまつり	1回	2月	太田リーダークラブと共催で、中学・高校生ボランティアによる手作りゲーム等参加者交流イベントを開催する	多目的ホール他	共催
こどもの国ドリームステージ	1回	3月	金山総合公園と共催で、著名なゲストやキャラクターを招き、夢と感動を与えられるステージやイベントを開催する	公園野外ステージ	共催 新規

(2) 各室運営

①サイエンスワンダーランド運営

実施方針

- ・常設の科学展示装置を自由に利用してもらい、子ども達に科学への興味関心を刺激する（経年劣化した展示装置は、更新に向け、来館者アンケートなどを活用し、検討を進める）
- ・低学年を対象とした科学講座に加え、大人向けの科学講座を実施し、家庭でも身近に科学にふれる機会が作れるように努める。
- ・地元の工業高校や高専、専門の技術をもった団体の協力等を得て、実験や工作を通して小さな頃から科学やものづくりにふれ、親しむ環境づくりを整える。

■事業計画

事業区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
一般事業	常設展示	通年	来館する児童に、常設の科学展示装置を自由に利用してもらう	常設展示室	
		4月～8月	つくば科学万博記念財団より、科学に関する展示物を借用し、来館者に自由に利用してもらう	常設展示室	共催
	巡回展示	随時	関係機関の協力を得て、自然科学に関するパネル等を借用して活用を図る	3階ギャラリー他	共催
	ハイビジョンシアター	通年	幼児、児童向けに優良番組を選定してCS放送等による上映を行う。また映像の観覧だけでない利用方法を積極的に行う	ハイビジョンシアター	
	サイエンスショー	随時	「プチサイエンスショー」 身近な科学現象を題材にしたショーを実演する	ハイビジョンシアター	
		1回	「スペシャルサイエンスショー」 講師を招いて、楽しい科学ショーを行う	多目的ホール他	
	太工フェア IN ぐんまこどもの国児童会館	1回	県立太田工業高等学校の協力のもと、生徒が設計したロボットの操作や省エネカーの試乗など、参加体験型のコーナーを設ける	多目的ホール	共催
	がんばれ群馬のものづくり	1回	おおた夢工場の協力のもと、幻の旅客機富嶽の展示やエンジン始動、紙飛行機の工作などを行う	多目的ホール	共催
群馬県創意くふう作品展	1回	県内の児童生徒から一般の部まで、創意工夫あふれる入賞作品を数百点を展示する	多目的ホール	共催 新規	
講座・クラブ事業	科学工作	5回	身近な素材を利用した科学に関連した工作を行う	展示室他	改正
	科学講座	7回	関係施設等との協力や企業と協働し、講師を招いて、専門的な科学の講座を開催する。また、幼児から低学年に絞った講座や大人を対象とした講座を新規に設ける	研修室他	共催 改正
	おもしろ科学教室	4回	県立生涯学習センターの開発したプログラムを、サイエンスインストラクターの会東毛支部の指導のもと、共催で実施する	研修室	共催
	太工の生徒による「ロボット教室」	1回	県立太田工業高等学校の生徒が講師となり、高校教諭監修のもと、ロボット作り教室を行い、子ども達にもものづくりの楽しさを伝える	研修室	共催

事業区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
グループ事業	団体利用	通年	科学工作や科学実験ショーなど、特色あるものを実施する	ハビジョンシアター他	

②スペースシアター運営

実施方針

- ・幼児から大人まで幅広い層の利用者が楽しめるプラネタリウムを提供する。
- ・移動プラネタリウムでは、県内各地への巡回及びスペースシアター休止時の対応を行い、充実を図る。
- ・学年に応じた団体向けの学習投影を行い、幼児・児童の天文に対する興味の喚起や知識の習得を図るとともに、純粋に星を楽しむ空間を体験してもらう。
- ・中高生参画型とし、プラネタリウムを発表の場として活用を図る。

■事業計画

事業区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
一般事業	プラネタリウム 一般番組	通年	幅広い年齢層で楽しめる娯楽性の高い一般向け番組を投影する	スペースシアター	
	こども番組	通年	子ども達の嗜好や話題性を加味した優良な番組と幼児に人気の高い番組を並行して投影する		改正
	星空散歩	通年	土日祝日及び春・夏・冬休み等の特別期間に、季節の星空解説を主とした自主製作番組を投影する		
	カップルデー	12月 2月	クリスマス及びバレンタインデーにあわせて、カップルで来場した有料観覧者2人のうち1人に対して、招待券をプレゼントする		
	企画投影	4回	ぐんま天文台と連携した専門性の高い解説のほか、星空と音楽を組み合わせた星空コンサートや、幼児から高齢者まで楽しめる企画を実施する		
	移動プラネタリウム「にこっとドーム」	随時	県内各地に巡回し、プラネタリウムを体験できる場と機会を設ける他、保守点検や番組入れ替え時、他会場にて季節の星空解説と神話の投影を行う		県内各所 多目的ホール
講座・クラブ事業	星空観察「スターフレンド」	5回	その時期に見える星や天文現象などを題材に、プラネタリウムやプロジェクターを使った解説のあと、実際に天体観測を行う	スペースシアター公園	
	天文観望会	2回	県内のプラネタリウム等の関係機関と連携して行う「ぐんま星まつり2014」、太田市こども館と連携した昼間見える天体の観望会等を行う	スペースシアター他	共催
	つくろう！伝えよう！みんなでプラネタリウム	随時	主に天文部のある中学・高校等に呼びかけて、職員と共に番組製作や星空解説、また活動成果をドーム内で表現することで、開かれた参画型プラネタリウムの場とする	スペースシアター	新規

事業区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
	天文台ツアー	1回	天文台ツアーを実施し、施設ならではの宇宙や天文に触れる機会を提供する	ぐんま天文台	新規
グループ事業	プラネタリウム 団体投影	通年	幼稚園・保育園・小学校等の各種団体を対象に、当日見える星空の生解説や学年に合わせた学習番組の投影を行う 〔幼稚園・保育園 41団体 2,187人〕 〔小学校 89団体 7,126人〕 H26年度実績	スペースシアター	

③クラフトルーム運営

実施方針

- ・子ども達が、物を作り上げることに関心を持ち、自分で考え、想像し、表現することができる空間作りを行うとともに、高学年児童や中高生に向けて、興味・関心を引き出す多彩なプログラムを取り入れて事業を展開する。
- ・制作過程を通じ、子ども達や保護者と積極的に関わり、子ども達のニーズやプログラムのヒントを得るとともに、コミュニケーションを図る。

■事業計画

事業区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
一般事業	自由利用	13 プログラム	身近にある素材を使用した、幅広い年齢層に対応できるプログラムを実施する。造形コーナー、折り紙コーナー、落書コーナーも併せて設置する。 〔利用者のリピート率を上げるため、1プログラム1回の押印で、スタンプをためると特典が付くという「わくわくブック」を引き続き行う〕	クラフトルーム	
	季節行事	5 プログラム	季節行事（こいのぼりなど）に併せて、幅広い年齢層に対応できるプログラムを実施する	クラフトルーム	
	わくわくワークショップ	5回	自由利用では体験できない制作過程の多い工作を取り上げて行う	第1研修室	
	よちよちワーク	4回	乳幼児を対象に描く、貼るなど簡単な工程で仕上がる作品の制作と保護者同士の交流を図る	第2研修室	
	つなごうワーク	1回	「つなぐ」をテーマに1つの大きな作品を来館者と作り上げ、制作過程の楽しさ、完成した喜びを感じてもらう	2階フロア、ギャラリー等	
	おたんじょうてがた	12回	スタンプ絵の具を用いて色紙に手形をつけ、保護者または子どもが自分で好きな言葉を添えた作品を制作する	第2研修室	
講座・クラブ	造形教室	7回	夏休み期間中や土日を中心に、高学年児童や中高生が時間をかけて取り組める完成度の高いプログラムを実施する	第1研修室	

事業区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
事業	造形ワーク1・2・3	1コース (3回)	小学4年生以上の子ども達を対象に、少人数の異年齢集団の交流を図りながら、そこでしか体験できないプログラムを取り入れて行う	楽焼室	
グループ事業	団体利用	通年	各種造形のプログラムを実施し、団体利用に対応する	クラフトルーム 研修室	

④プレイルーム運営

実施方針

- ・施設の機能を活かしながら、良質の遊びのプログラムを提供し、楽しさと想像力を体験できる事業を展開する。
- ・現在の子育て事情に照らし合わせて、利用者のニーズに添った事業を取りあげ実施していく。また、平日は主に乳幼児と保護者を対象にした子育て支援プログラムを行っていく。
- ・指導員は利用者と積極的に関わり、気軽に相談等できるような雰囲気作りを行う。

■事業計画

事業区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
一般事業	自由利用	7 プログラム	各種大型遊具等を定期的に入れ替えし、自由遊びの場を提供する（定期的に準備休を設け、遊具の入れ替え、清掃点検を行う）	プレイルーム	
	おもちゃコーナー1	通年	乳幼児向きの各種優良玩具を配置して、自由遊びの場を提供する（定期的に準備休を設け、遊具の入れ替え、清掃点検を行う）	第2研修室	
	おもちゃコーナー2	通年	オセロ、将棋等のボードゲームを配置し、幅広い年齢層向け自由遊びのコーナーを設ける	2Fロビー	
	おやこサロン	29回	0・1歳児コース、1・2歳児コース、2・3歳児コースと発達に合わせ、手遊びや親子ふれあい遊び、リズム遊び、読み聞かせ等を行う。 0・1歳児コースでは、子育て相談員が常駐し、子育て相談等行う	多目的ホール 研修室	
	あそぼうタイム	随時	伝承遊びや集団遊びなど参加年齢層に合わせたプログラムを行う。保護者も参加し、多世代に渡り遊べるような工夫を凝らす	多目的ホール 研修室	
講座・クラブ事業	いきいきママ講座	8講座	子育て中の母親や子育てに携わる人を対象に、育児に役立つ実技・講義のほか、参加者がリフレッシュできるような講座を行う。また、関係機関と連携して託児を行い、育児中の母親が気軽に参加できる機会を提供する	研修室 多目的ホール	

事業区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
	わくわくパパ講座	2講座	父親を対象に、遊び方や子どもとの関わり方のほか、育児に役立つ講座等を行い、父親の育児参加のきっかけづくりとする	研修室 多目的ホール	
	太田マザー&チャイルド	12回	東部保健福祉事務所と共催で、毎月1回、発達がゆっくりな子どもと保護者を対象に、体操や音楽療法、工作等の集団遊びの場を提供する。 10月はファミリーフェスティバルとして実施する	研修室	共催
グループ事業	団体利用	通年	リズム遊びなどの団体向けプログラムを提供する	多目的ホール他	

⑤ビデオライブラリー運営

実施方針

- ・映像を見るだけでなく、制作や遊びの活動に発展させた映像ワークショップや映像教室のプログラム開発に取り組み、子ども達に様々な映像体験の場を提供する。
- ・幼児から中高生までの子どもたちが楽しめるようなDVDソフトの充実を図っていく。
- ・上映会では平日に母親が楽しめる映画を選定するほか、乳幼児の親子が楽しめる内容も盛り込む。

■事業計画

事業区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
一般事業	自由利用	通年	優良なビデオやDVDを揃え、好きな番組を選び自由に視聴できる場とする	ビデオライブラリー	
	平日ママのホットシスター	2回	乳幼児連れの親子が気兼ねなく映画を楽しめる場を提供する	研修室他	
	こども映画会	随時	優良な16mm映画フィルムやDVDの上映を行い、大勢で楽しめる場を提供する	多目的ホール他	
	映像ワークショップ	随時	優良な映像ソフトからテーマを決めて作品を選び、視聴後に映像に関係した工作等のワークショップを行う	第1研修室	改正
講座・クラブ事業	映像ファンクラブ	1回	上映会に向けて番組選定やポスター作りなどの企画から、当日の上映や進行までジュニアスタッフと協力して行い、終了後は、参加者を交えてフリートーク形式で感想等作品について話し合う	多目的ホール	改正
	わくわく映像教室	1回	アニメーションをテーマに映像が動いて見えたり重なって見えたりする仕組み等について視覚玩具を制作し、その不思議なしくみを体験する	第1研修室	
グループ事業	団体利用	通年	16mm映画フィルムやDVDの上映を行い団体利用に対応する	研修室他	

⑥パソコンルーム運営

実施方針

- ・幅広い年齢層が満足感を持ち、パソコンに慣れ親しめるような運営を行っていく。
- ・パソコンルーム機器更新に伴い、新機種パソコンの特性を生かした効果的な運営を行う。

事業計画

事業区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
一般事業	自由利用	通年	8台のパソコンで学習ソフトやゲームソフトを利用者が選択して体験するほか、新たにファミリーペイント機能を備え、家族で楽しめるプログラムを提供する。また、2台のパソコンは常時インターネット閲覧用とする	パソコンルーム	改正
	パソコンプログラミング	通年	アプリケーションソフトを利用し設計図通りにブロック等を組み立て、制作した物を動かす	パソコンルーム	
	パソコンクラフト	4回	パソコンソフトやインターネットを利用して、ペーパークラフトなどの制作を体験する	パソコンルーム	
講座・クラブ事業	パソコン工房	随時	ファミリーペイント機能を利用し、パソコンで写真撮影したものに、自由にペイントやスタンプなどで装飾し、プリントして持ち帰る	パソコンルーム	新規

⑦こども図書室運営

実施方針

- ・季節の本や話題性のある図書などのピックアップコーナー、中高生が参考となる書籍の配架を行い、幼児から大人まで誰もが利用しやすい図書室の環境作りを行う。
- ・地域で読み聞かせ活動をしている人や子育て中の保護者を対象に読み聞かせ講座を行い、絵本や紙芝居の楽しみ方や選び方の他、実践を通して自らが楽しみ、ステップアップできる講座を行う。

事業計画

事業区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
一般事業	自由閲覧	通年	月刊誌、絵本、児童書、育児書、紙芝居などの図書を、来館者が自由に閲覧する。また、定期的な棚卸しを行い、図書の適切な管理に努める	こども図書室	
	おはなしのへや	6回	ボランティアの協力を得て、絵本の読み聞かせ、紙芝居の上演、手遊び、折り紙工作等を行う	第2研修室	
	おはなしのへやデラックス	4回	ボランティアの協力を得て、大型絵本や大型紙芝居の読み聞かせの他、合間にエプロンシアターやパネルシアター、ハイビジョンを利用したゲームや簡単な季節あそびなども行う	ハイビジョンシアター	新規

事業区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
	おはなしひろば	11回	ボランティアの協力を得て、平日の午後、赤ちゃん絵本や母親に向けた読み聞かせ、図書案内を行う。また、参加者同士の情報交換や交流が出来るような環境作りに努める	こども図書室	
	自転車紙芝居	2回	ボランティアの協力を得て、自転車紙芝居舞台を利用して紙芝居上演を行う	公園	
	怪談こわい話	1回	ボランティアの協力を得て、ハイビジョンシアターにて体験談や民話、都市伝説などの語りを行う	ハイビジョンシアター	新規
講座・クラブ事業	絵本のワークショップ	2回	読み聞かせの絵本にちなんだ工作等を開催する	研修室他	
	絵本のティータイム	随時	有識者を招き、地域で読み聞かせ活動をしている人や子育て中の保護者等を対象に講義を行う	研修室	
グループ事業	団体利用	通年	読み聞かせや、読み聞かせの後に簡単な造形ワークショップを行う等のプログラムを実施する	ハイビジョンシアター他	

⑧食育体験事業

実施方針

- ・食育月間を6月に設け、地元企業や関係機関と連携して、食に関する興味・関心を高める内容の食育事業を実施するほか、館内でも食育に関連した事業を行い食育の推進を図っていく。
- ・食育月間期だけでなく、年間を通じて食育に関連した事業を単発的に行っていく。

■事業計画

事業区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
一般事業	クラフトルーム自由利用プログラム	3週間	食をテーマとした工作を行うことで、制作を通じた食育を実践する	クラフトルーム	
	親子で挑戦！食育クイズ	1回	食に関するクイズ等に親子で取り組み、楽しみながら食育の習得とコミュニケーションを図る	館内各所	
講座・クラブ事業	親子ふれあい自然活動	1回	親子で野外における食事作りと野外活動を通し、親子の交流を図る	東毛青少年自然の家	
クラブ事業	ファイブ・ア・デイ食育体験ツアー	1回	近隣のスーパーを会場に管理栄養士の講話と売り場での買い物ゲームやサラダの調理を行い、バランスの取れた食生活を体験する	とりせん城西の杜店	共催
	クッキング☆キッズ!!	随時	年間を通じて簡単なクッキングを行い、子ども達の食物への興味を促す	研修室他	改正

事業区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
	親子おいしい工場見学	1回	地元の食品工場の見学や製作体験を親子で行い、自然への感謝する気持ちや生産工程を間近に感じることで、食育への興味を促す	東毛酪農	新規
	お母さんのための調理実習	1回	子育て中の母親を対象に簡単な調理実習を行い、食育の意義を高める	研修室他	新規

⑨体力増進事業

実施方針

- ・子どもの体力増進の一環として多目的ホールを有効活用し定期的に運動プログラムを取り入れていく。
- ・地域で活躍する人気の高いプロスポーツ選手・チーム等招いた各種イベントを開催し、アスリートを身近に感じることで、子ども達の夢と希望を育む。

■事業計画

事業区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
一般事業	チャレンジ！スポーツ	通年	ロッククライミングを有効活用するとともに、定期的に運動量の多い遊具を配置する	多目的ホール	
	バトル！スポーツ	随時	水鉄砲バトルなど、楽しみながら競えるイベントを実施し体力増進を図る	公園 多目的ホール	
講座・クラブ事業	目指せ！未来のアスリート	2回	金山総合公園等と共催で、アスリートを招き、スポーツ選手とのふれあいの集いを開催し、各種スポーツへの親しみを喚起する	公園	共催
	親子スキーツアー	1回	親子スキーバスツアーを実施し、親子の交流を図るとともに、スキーを通して体力増進を図る	軽井沢スノーパーク	

⑩ふれあい仲間作り事業

実施方針

- ・異年齢児の交流の場を設けるとともに、児童ふれあい交流促進事業の一環として高学年向けの講座を引き続き実施していく。
- ・安心して自由に思い切り遊べる「空間」と「時間」を、遊ぶことにより「仲間」を作り共感しあえる場の提供に努める。

■事業計画

区分	事業名	回数	事業概要	会場	備考
一般事業	多目的ホール活用	随時	①「カプラであそぼう」魔法の積木“カプラ”を配置し、自由遊びの場を提供する ②「ドミノに挑戦！」ドミノを配置し、自由遊びの場を提供する	多目的ホール	
	あそびのつどい	随時	群れ遊びを主として、知らない子ども同志や異年齢児同志の交流を図り、社会性や協調性、自立性を育む	多目的ホール	
	全国児童館おりがみ作品展	1回	「全国児童館おりがみ作品展」に出展された作品を展示する	ロビー	共催
講座・クラブ事業	中高生の居場所づくり	随時	高学年児童の居場所的事業となるような講座を実施する	研修室他	
グループ事業	団体利用	通年	カプラ及びドミノを用いてワークショップを行い、共同製作の楽しさを体験してもらう	多目的ホール他	

2 育成環境づくり事業

(1) 児童館交流促進事業

実施方針

- ・県内の中核児童館としての機能を生かし、地域の児童館との連携・信頼関係を生かしたネットワークづくりを推進し、児童館活動の充実強化と運営水準の向上を図る。

■事業計画

事業名	回数	事業概要	会場	備考
児童健全育成講演会	1回	一般及び児童健全育成関係者を対象に有識者を招き、講演会を開催する	多目的ホール他	
群馬県児童館連絡協議会運営	通年	地域児童館との連携提携を図り、児童館の情報収集・児童館職員研修等を行う県児連を運営し、児童館活動を推進するとともに、児童厚生二級指導員資格認定事務を行う	—	

事業名	回数	事業概要	会場	備考
群馬県内児童館フェスティバル	1回	県内の児童館が一堂に会して、地域の児童や児童館職員等の参加による各種行事を行う	多目的ホール、研修室他	
群馬県内児童館ミニフェスティバル	2回	「群馬県内児童館フェスティバル」で好評だった各種プログラムを、地域児童館や児童館未設置市町村等で開催する	県内児童館及び市町村等	
児童厚生員等研修会	4回	児童厚生員、児童クラブ指導員等の資質向上を図るため、理論と実技科目の研修会を実施する	研修室他	
遊びの指導技術開発研修	1回	児童健全育成関係者の資質向上を図るため、新しい遊び等について研修会を実施する	多目的ホール他	
児童館職員交流研修会	1回	児童館職員の資質向上を目指し、討議や意見交換等を行い交流を図る	研修室	
遊具等貸出	随時	児童館活動に必要な大型遊具・映画フィルム・DVD等を取りそろえ、地域の児童館や健全育成関係団体等に貸し出す	—	

(2) ネットワークづくり事業

実施方針

- ・県内の子育て支援関係団体や機関・関係者とのネットワークの構築と連携強化を図り、移動児童館を利用して地域の児童健全育成の向上を図る。
- ・多世代の人々が集い、遊びを通じた交流により、地域の子育て力を高める。
- ・県内児童館を中心とする子育て支援情報等を集約した冊子を作成し、児童の健全育成団体等に配布することにより、県内の子育て文化を広く発信する。

■事業計画

事業名	回数	事業概要	会場	備考
プレーバス巡回(移動児童館)事業	通年	県内各地域にわくわく号(プレーバス)を巡回し、多くの子ども達が児童会館の遊びのプログラムやプラネタリウムを体験できる場を設ける	県内各所	
「ぐんまの子ども遊び場紹介」発行	1回	県内児童館を中心に、子育て支援に関する情報を冊子にまとめ、児童の健全育成関係機関に配布する。	—	新規
児童劇団等の登録・派遣	通年	県内優良児童向劇団等を選定し、登録を行う	—	
	6回	登録した劇団等を県内各地域に派遣して、鑑賞事業やあそびの出前として実施する。 「人形劇」や「泥だんご遊び」等を実施予定	県内各所	

事業名	回数	事業概要	会場	備考
多世代交流ひろば	随時	昔ながらの伝承遊びや多世代で楽しめるレクリエーションなどを行い、多世代交流の場を提供する。また、関係機関と協力して、スペシャルとして開催する	研修室、多目的ホール	共催

(3) 組織化事業

実施方針

- ・地域の子育て支援関係団体や児童健全育成に関わる機関・関係者に働きかけ、児童健全育成の向上と健やかな子育て、親育ちのための支援を行う。
- ・地域で活躍する方や施設ボランティアの協力を得ながら運営することにより、事業の充実及び活性化を図る。
- ・ボランティア運営においては、登録者数の増加と活動の充実を図る。
- ・子どもたちの異年齢交流の場、自主的に計画し活動できる場としての「ジュニアスタッフ」については、継続して育成を行い活発化させていく。

■事業計画

事業名	回数	事業概要	会場	備考
地域子育て支援指導者等活動支援事業	1回	子育て支援センターや児童館、母親クラブ、主任児童委員等と連携して、子育て支援の課題を共有できる場としての実技講習会を実施し、地域子育て支援活動の活性化とネットワークづくりを行う	多目的ホール 研修室	
子育てサロン・こどもの国	9回	太田子育て支援ボランティアネットワークと協力し、遊びのプログラムや読み聞かせ、参加者との交流・相談等を行い、地域の子育て支援を実践する	第2研修室	共催
ぐんま母親クラブフェスティバル〜ひかってるネおかあさん!〜	1回	ぐんま地域活動連絡協議会と共催で開催し、県内で活動をしている母親クラブの紹介と発表を行う	多目的ホール他	共催
ボランティア運営	通年	施設ボランティアの募集・登録を行い、様々な事業での補助や自主企画などで活動してもらう。また、養成講座を行い、ボランティアの増加に努める	—	
ボランティア活動促進	通年	ボランティア活動の成果を発表する場として事業化して支援する。「おもちゃの病院」、「人形劇であそぼう」等自主企画の促進を図る	第2研修室他	
ジュニアスタッフ養成	通年	小中高生を対象に、ジュニアスタッフを養成し、子ども達の意見を取り入れながら、楽しい企画を立案・準備・運営を行う	研修室他	

(4) 調査・研究事業

実施方針

- ・児童会館を利用する方々の意見要望を聴取し、事業運営・プログラム内容の改善に努めるとともに、実施したプログラムを取りまとめ、地域の児童館をはじめ関係団体の活動促進に努める。
- ・「サービス向上委員会」を設置し、各種アンケートの取りまとめと結果の検証を行い、利用者のニーズの把握と改善を行う。また、外部委員会を設け、外部関係者からの意見を取り入れ、サービス向上を図る。
- ・障がい児応援プログラム調査研究プロジェクトチームから出された要望や利用者アンケートに基づき、事業展開を図る。

■事業計画

事業名	回数	事業概要	会場	備考
事業年報発行	1回	開発実施した事業プログラムや年間事業結果をとりまとめ発行する	—	
サービス向上の取組	通年	各種アンケートの検証を行い、その結果を施設管理と事業運営へ反映し、サービス向上を図る	—	
①サービス向上委員会	随時	アンケート内容や結果の検証と、現場での改善策の協議を行う	—	
②サービス向上外部委員会	2回	より公平で中立な立場から、外部委員会において検討と改善を行う	—	
③ご意見箱の設置	通年	「利用者の声シート」に利用の感想や要望を自由記述してもらい、より具体的な事業運営や施設管理の参考とする	1Fロビー設置	
④利用満足度アンケート	随時	事業内容や運営方法、施設・設備等について来館者から意見や要望を聴取し、今後の事業運営やプログラム開発・改善に活用する	館内各階	
障がい児応援プログラム調査研究プロジェクトチーム	通年	利用者ニーズの調査研究を継続して行いながら、プロジェクトチームで考案したプログラムの実践とその検証を図り、内容を精査する	—	

(5) 児童文化推進事業

実施方針

- ・子ども文化の推進と豊かな情操を育むための場を提供する。
- ・異文化に親しみ、外国文化の理解を通して、子ども達の心の成長を促すとともに、世界の国々へ目を向ける場の提供を行う。

■事業計画

事業名	回数	事業概要	会場	備考
ぐんまこどもの夢大賞	通年	次世代を担う子ども達が未来にみる夢を絵画と童話作品を募集し、こども文化活動の振興を図る 広報：6～7月、作品募集：8月、 作品審査：9～10月、表彰式：11月中旬、 入選作品展：11月中旬～(児童会館、13日間) 12月上旬(県庁、10日間) 作品集作成：3月発行予定	多目的ホール、1・2階ギャラリー等 県庁展望ロビー	
異文化交流事業	1回	遊びを通して、外国文化の多様性を感じたり、学ぶことで、多文化共生や国際交流について知るきっかけ作りとする。館内全体で、1日を通して色々な国の文化に触れるイベントを行う。	多目的ホール他	

(6) 子育て相談事業

実施方針

- ・月に1日、関係機関の臨床心理士を相談員とした子育て相談日を設け、相談事業の充実を図る。

■事業計画

事業名	回数	事業概要	会場	備考
こども相談室運営	通年	来所や電話により、育児やしつけ等の子育ての不安や心配事に関する一次相談窓口としての相談業務を行う。 「子育て相談室」では、臨床心理士を相談員とした子育て全般に渡る悩みや心配事に関する相談を行い、ケースにより専門機関に紹介する	保健室	

(7) 広報啓発事業

実施方針

- ・当児童会館事業の周知や、児童健全育成に関する諸情報の提供を、県内市町村や関係機関と連携して、効率的かつ効果的に行う。
- ・県内外に広く「こどもの国」の認知度を高めるために、様々な広報媒体を利用し、PR活動を展開し、利用促進を図る。

■事業計画

事業名	回数	事業概要	会場	備考
「にこっと通信」発行	4回	児童会館の機関広報誌として、子育て情報等を掲載し、関係機関、団体及び来館者に配付する	—	
「インフォメーション」発行	12回	児童会館の事業案内を一般来館者及び報道機関等に情報提供する。また、関係機関と連携し、利用者に活用しやすい情報の発信に努める	—	
ホームページの運営	適宜更新	児童会館施設案内や最新イベント情報を掲載し情報提供する。併せて、移動児童館、団体利用、ボランティア情報、子育て支援事業、県内児童館情報やブログ等を充実させていく	—	
誘客キャンペーンの実施	随時	にこっとちゃんの着ぐるみを着用して、県内の大型商業施設や道の駅等において、街頭誘客キャンペーンを行い、集客に努める	県内各地	
行政機関との連携	適宜	市町村発行の広報誌に、児童会館の事業案内やイベント情報等の掲載を依頼し、連携を強化する	—	
民間情報誌への掲載	随時	子育て情報誌や観光案内、新聞折り込み等各種の情報誌へ掲載を依頼し、誘客を図る	—	

3 貸出事業

- ・児童会館の施設（多目的ホール・研修室）及び付属設備の貸出
 県条例に基づき、有料施設等として、使用の承認と使用料の徴収業務を行う。なお、受付は、ぐんま電子申請等受付システム（ぐんま公共施設予約サービス）の利用ができる。

4 地域貢献への取り組み

- ・ 太田宇宙の会（観望会）
- ・ 太田神楽（獅子舞上演）
- ・ 太田子育て支援ボランティアネットワーク（子育てサロン）
- ・ 太田市出身レーシングドライバーによるイベント開催
- ・ 太田リーダークラブ（OLCまつり）
- ・ ぐんま地域活動連絡協議会（ぐんま母親クラブフェスティバル）
- ・ ぐんま天文台（企画投影）
- ・ おおた夢工場（がんばれ群馬のものづくり）
- ・ 群馬工業高等専門学校（科学講座）
- ・ 県立太田工業高等学校（太工フェア・ロボット教室）
- ・ 富士重工業（株）（野球、陸上教室）
- ・ 前橋スベロークラブ（親子スキー教室）

（あいうえお順）